



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月6日

上場会社名 株式会社薬王堂ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7679 URL <https://www.yakuodo-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西郷 孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 西郷 泰広 (TEL) 019-621-5027
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日~2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	44,037	11.7	1,429	△5.1	1,424	△8.5	998	△10.5
2026年2月期第1四半期	39,408	7.6	1,506	7.3	1,557	5.0	1,114	8.5

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 998百万円(△10.5%) 2026年2月期第1四半期 1,115百万円(9.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	51.33	—
2026年2月期第1四半期	56.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	104,882	40,661	38.8
2026年2月期	103,173	40,227	39.0

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 40,661百万円 2026年2月期 40,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	29.00	29.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	92,580	11.8	3,800	9.4	3,790	5.9	2,670	5.5	137.27
通期	185,050	13.0	5,520	4.4	5,480	0.2	4,030	0.0	207.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年2月期1Q	19,740,219株	2026年2月期	19,740,219株
2027年2月期1Q	289,229株	2026年2月期	289,229株
2027年2月期1Q	19,450,990株	2026年2月期1Q	19,594,990株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. その他	8
(1) 仕入および販売の状況	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響や、継続的な物価上昇、金利上昇などによる企業の経済活動や個人消費への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属するドラッグストア業界においては、食品を中心とした品揃えや価格の強化により需要増加がみられるものの、物価上昇に伴う消費者の節約志向は継続しており、経営環境としては厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは2025年4月に策定した中期経営計画に基づき、5つの重点戦略を推進してまいります。特に「出店戦略」では、基盤となる東北エリアでの出店を進めるとともに、前年進出した関東エリアへの超高速ドミナント出店を推進し、青森県1店舗、宮城県1店舗、福島県1店舗、栃木県1店舗、茨城県2店舗の合計6店舗のドラッグストアを新規出店いたしました。この結果、第1四半期連結会計期間末の店舗数は462店舗（うち調剤併設型4店舗、調剤専門薬局1店舗）となりました。また、「店舗戦略」の一環として、15店舗の改装を実施し、レイアウト標準化を着実に進めております。さらに、販売価格や品揃えの強化による来店客数および買上点数の増加を図る一方で、店舗作業の削減や物流効率化によるローコストオペレーションも推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は440億3千7百万円（前年同四半期比11.7%増）、営業利益は14億2千9百万円（前年同四半期比5.1%減）、経常利益は14億2千4百万円（前年同四半期比8.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億9千8百万円（前年同四半期比10.5%減）となりました。

なお、当社グループはドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。主要なドラッグストア事業における部門別の業績は次のとおりです。

① ヘルス

医薬品は感冒薬や皮膚治療薬等が伸張し、衛生用品では生理用品や介護用紙おむつ等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比8.3%増加し、69億9千6百万円となりました。

② ビューティ

化粧品は基礎化粧品や男性化粧品等が伸張し、トイレットリーではオーラルケアやエチケット用品等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比14.2%増加し、60億4百万円となりました。

③ ホーム

日用品は家庭紙やごみ袋、衣料洗剤等が伸張し、バラエティ部門はペット関連商品等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比17.2%増加し、97億2千6百万円となりました。

④ フード

食品は日配品や冷凍食品、飲料等が伸張し、酒類ではビール類や酎ハイ等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比9.9%増加し、212億3千5百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,048億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億8百万円の増加となりました。

流動資産は493億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千4百万円減少しました。主な減少要因は、現金及び預金が31億4千万円減少したことがあげられます。

固定資産は554億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ19億3千3百万円増加しました。主な増加要因は、新規出店や改装等により有形固定資産が17億2千2百万円増加したことがあげられます。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、642億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ12億7千4百万円の増加となりました。

流動負債は349億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ22億1千8百万円増加しました。主な増加要因は、買掛金が20億6千万円増加したことがあげられます。

固定負債は292億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億4千3百万円減少しました。主な減少要因は、長期借入金が13億3千万円減少したことがあげられます。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、406億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億3千4百万円の増加となりました。主な増加要因は、利益剰余金が4億3千4百万円増加したことがあげられます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、現時点において2026年4月6日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,013	6,873
売掛金	2,198	3,367
商品	33,735	35,478
その他	3,669	3,673
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	49,616	49,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,891	37,168
土地	619	619
その他(純額)	8,061	9,507
有形固定資産合計	45,572	47,295
無形固定資産	1,085	1,191
投資その他の資産	6,899	7,003
固定資産合計	53,556	55,490
資産合計	103,173	104,882
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,421	21,481
1年内返済予定の長期借入金	5,642	5,539
未払法人税等	926	537
契約負債	996	1,018
賞与引当金	693	426
店舗閉鎖損失引当金	3	3
その他	5,039	5,933
流動負債合計	32,722	34,940
固定負債		
長期借入金	22,405	21,075
資産除去債務	2,007	2,021
その他	5,809	6,182
固定負債合計	30,223	29,279
負債合計	62,946	64,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,311	2,311
利益剰余金	38,435	38,869
自己株式	△622	△622
株主資本合計	40,223	40,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	3
その他の包括利益累計額合計	3	3
純資産合計	40,227	40,661
負債純資産合計	103,173	104,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	39,408	44,037
売上原価	30,784	34,423
売上総利益	8,623	9,614
販売費及び一般管理費	7,117	8,184
営業利益	1,506	1,429
営業外収益		
受取利息	3	3
受取事務手数料	48	50
固定資産受贈益	11	9
その他	34	43
営業外収益合計	97	107
営業外費用		
支払利息	37	112
その他	7	0
営業外費用合計	45	112
経常利益	1,557	1,424
税金等調整前四半期純利益	1,557	1,424
法人税、住民税及び事業税	549	465
法人税等調整額	△106	△39
法人税等合計	442	426
四半期純利益	1,114	998
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,114	998

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	1,114	998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
その他の包括利益合計	0	△0
四半期包括利益	1,115	998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,115	998
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループはドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	778百万円	1,007百万円

3. その他

(1) 仕入および販売の状況

当社グループは、ドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいことから、ドラッグストア事業における部門別及び地域別の仕入及び販売の状況を記載しております。

① 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における部門別仕入実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	4,524	13.6	4,740	13.1	+4.8
ビューティ	4,397	13.2	4,451	12.3	+1.2
ホーム	7,622	22.8	8,681	24.1	+13.9
フード	16,789	50.4	18,249	50.5	+8.7
合計	33,334	100.0	36,124	100.0	+8.4

② 販売実績

イ. 部門別販売実績

当第1四半期連結累計期間における部門別販売実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	6,461	16.4	6,996	15.9	+8.3
ビューティ	5,257	13.4	6,004	13.7	+14.2
ホーム	8,297	21.1	9,726	22.1	+17.2
フード	19,331	49.1	21,235	48.3	+9.9
合計	39,347	100.0	43,962	100.0	+11.7

ロ. 地域別販売実績

当第1四半期連結累計期間における地域別販売実績を示すと、次のとおりであります。

地域別	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
東北地方	39,300	99.9	43,020	97.9	+9.5
関東地方	46	0.1	942	2.1	+1,907.3
合計	39,347	100.0	43,962	100.0	+11.7